

発達障害者の教育から就業への移行における課題

平成28年6月3日、「発達障害者支援法」が約10年ぶりに改正されました。平成17年4月に「発達障害者支援法」が施行されてから、発達障害を早期に発見し、発達支援を行い、学校教育における発達障害者への支援、発達障害者の就労の支援など、各ライフステージに対応する一貫した支援を目指してきましたが、発達障害者が成人して自立した生活を送るにはまだまだ多くの課題があります。

今回のフォーラムでは、発達障害者の自立および社会参加の在り方と課題について、教育から就業への移行を中心に話し合いたいと思います。

日時：2017年6月18日（日）

10:00～16:30（開場 9:30）

会場：神戸市勤労会館 7階 大ホール

（神戸市中央区雲井通5丁目1-2）

参加費：1,500円

定員：360名（定員に達し次第、締め切ります）

10:00～10:10	開会（9:30開場） 開演挨拶
10:10～11:40	基調講演 「発達障害者の就労上の課題と支援」 梅永 雄二 氏（早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授）
12:40～14:00	行政解説「特別支援教育・発達障害支援行政の最新情報」 文部科学省 丸山 洋司 氏（初等中等教育局特別支援教育課 課長） 厚生労働省 田中 歩 氏 （職業安定局雇用開発部障害者雇用対策課地域就労支援室 室長）
14:15～16:20	パネルディスカッション「発達障害者の就労に必要なこと」 モデレーター 梅永 雄二 氏 報告1 東條 裕志 氏（NPO法人全国LD親の会理事長） 報告2 谷岡 善裕 氏 （兵庫労働局 職業安定部職業対策課 地方障害者雇用担当官） 報告3 濱田 和秀 氏 （NPO法人クロスジョブ 代表理事） 報告4 大本 正巳 氏 （UCCグループ特例子会社 日本パーソナルセンター株式会社 常務取締役）
16:20～16:30	終演挨拶

主催：NPO法人 全国LD親の会

後援：文部科学省、厚生労働省、兵庫県、神戸市、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、兵庫労働局、一般社団法人日本発達障害ネットワーク、一般社団法人日本LD学会、NPO法人日本障害者協議会

申込方法 [一般参加の方]

メール：jpaldforum2017@gmail.com (すべて、小文字・半角)

FAX：03-6276-8985 (FAXによる申込受付は、6月12日まで)

- ※ ①参加者氏名(フリガナ) ②所属 ③連絡先(メールアドレスまたはFAX番号)
④お住まいの都道府県を明記の上、メールかFAXにてお申込みください。
- ※ お申し込みの際の件名は「第16回全国LD親の会公開フォーラム」としてください。
- ※ 申し込まれた方には受付完了の連絡をお送りさせていただきますので、携帯電話からのお申し込みの場合、PCからのメールを受け取れるようにしておいてください。
- ※ 参加費は、当日会場受付にてお支払いください。

[全国LD親の会会員の方は、所属の会あてにお申し込みください。]

【全国LD親の会公開フォーラム申込 FAX用紙】

お名前	
ご所属	
ご連絡先	E-mail または FAX
お住まいの都道府県	
備考等	

神戸市勤労会館

神戸市中央区雲井通 5-1-2

<交通>

市営地下鉄・JR・阪急・阪神・ポートライナー
各三宮駅から、東へ徒歩約10分

(会場の大ホール内での昼食飲食は可能です。)

(会場近くに、昼食の飲食店は多数あります。)



JPALD NPO法人全国LD親の会

NPO法人全国LD親の会・事務局 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-26-5 バロール代々木 415
TEL/FAX:03-6276-8985 E-MAIL:jimukyoku@jpald.net URL:http://www.jpald.net/